

中部大学 大場裕一教授 特別講義「ホタルミミズのハプロタイプの解析実験」

12月9日(水)、中部大学 応用生物学部 教授の大場裕一先生による今年度2回目となる講義が実施されました。11月11日の講義で抽出し、PCR法で増幅したホタルミミズのDNAを電気泳動にかけました。生徒は慣れない実験器具や操作に戸惑いつつも、しっかり電気泳動を実施することができました。この結果は今後生物の授業内で解析します。

大場先生は12月3日に、ホタルが地球上に現れた約1億年前の発光の再現に成功した研究成果が米国科学振興協会が発行する国際科学誌「Science Advances」電子版に掲載されました。今回の授業の中でその発光も見ていただき、生徒は大喜びでした！

